

保健師職能委員長あいさつ 佐藤 かわり（名古屋市健康福祉局健康部）

令和 6 年能登半島地震により被災された方々に心からお見舞いを申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興をお祈りいたします。

大規模災害を経験する度に DMAT (災害派遣医療チーム) や DHEAT (災害時健康危機管理支援チーム) 等の体制整備がなされてきました。保健師は災害時の保健医療活動において知識・技術を向上させるだけでなく、平常時からの備えを考え、人材育成としてもそういった役割が担えるよう訓練や研修を行ってきました。今回の能登半島地震でも要請に応じて支援に入り、力を発揮していただいているところです。

看護協会保健師職能委員会は、保健師の役割や求められる能力、現任教育等の課題に研修等の企画・運営を通じて取り組んでいます。令和 3 年 5 月災害対策基本法の改正により、個別避難計画の作成が市町村の努力義務となったことを受け、研修会は「災害時の医療的ケア児者の支援を考える」。医療的ケア児者の災害時における必要な支援とは、その準備とは、などの認識を共有でき、事例ごとに準備を進めていくことが重要、地域の訪問看護ステーション等の看護職同士のつながりが必須と痛感しました。まだまだこれからです。

交流会では少数配置や一人配置の保健師が集まり、そのような立場ならではの悩みやモヤモヤした気持ちを出し合い改善策や対応等を議論しました。

いよいよ愛知県看護協会新会館開館に向けて期待が膨らみます。保健師の看護協会会員を増やして新会館には多くの保健師仲間が集い、学び、交流し、活用できるよう努力してまいります。今後ともご協力をよろしくお願いいたします。

【愛知県保健師職能委員 メンバー紹介】



保健師職能委員会は、地域（愛知県 2 名・名古屋市 2 名）・職域 1 名の、各分野から選出された委員と一緒に活動することで、行政や産業保健などの最新情報や課題を広く共有することが可能となっています。色々なテーマを通して領域を超えた保健師仲間のネットワークをつなぎ・ひろげ・支え合いたいと思いながら、研修会や交流会などを企画しています。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

*後列（左から）早川明子、桑原三佳、伊藤博美、半田裕子

*前列（左から）大谷あい子、保健師職能委員長 佐藤かわり、愛知県看護協会理事 幾田純代

【保健師職能委員会 研修会 報告】

テーマ：「災害時における医療的ケア児者の支援を考える」

講師：にじいろのいえ理事長 水野美穂子医師

開催日：令和4年11月5日（土）13：30～16：00



令和3年の災害対策基本法改正により、避難行動要支援者ごとに個別避難計画を作成することが市町村の努力義務とされました。医療的ケア児者については個別性が高く、医療的な配慮が必要であり、計画策定の難易度は高いため、本研修では医療的ケア児者の災害時の避難と支援について考え、平時からの災害への備えについて学びました。参加者数58名で看護師の参加も多かった。

【参加者の声】

- 個別避難計画に必要な項目、災害時に備えて準備すべきことなど、具体的に示してもらえたのがわかりやすかった。
- 有事に備えて、対象者に何を優先して伝えるべきかを学びました。
- 多職種で連携を取る大切さと同時に難しさを感じました。
- 災害時における医療的ケア児の支援は、まだまだ体制が整っていないことがわかりました。保育園では、命を守るために自助と共助が必要なこと、命をどう守るか保護者と一緒に考えていかなければならないと思いました。
- 蓄電池の情報や緊急時サポートブックの作成にまつわる多職種連携など勉強になりました。
- ポータブル蓄電池、乾電池式の痰吸引機について具体的な情報が不足していたので大変参考になりました。

【保健師職能委員会 交流会 報告】

テーマ：「ひとり職種・少数配置の保健師集まれ！」

～あなたが前に進むために～

開催日：令和5年11月18日（土）13：30～16：00



日常の業務で困ったり悩んだりした時に、身近に相談できる保健師仲間がいない、そもそも職場に専門職が自分一人、そんな環境で頑張っている保健師が集まり互いの悩みを共有し課題の解決のヒントをみつける事をねらいとして、茶話会形式での交流会を開催しました。参加者8名+委員6名の合計14名。最後は、名刺・連絡先交換で閉会となりました。

【参加者の声】

- 病院、企業、訪問看護ステーション、行政など同じ保健師でも職場によって業務内容や悩みも違う事が分かりました。
- 繋がりが持てたことや、他の人の話を聞いて良かった。
- 保健師の先輩方の経験や悩みながら歩まれた話などを聞いて安心しました。
- セミナーや研修など学ぶ情報や、資格を活かしてどんな役割を担っているのか聞いて良かった。
- 交流で自分の悩みや課題の解決の参考になりました。



【日本看護協会主催】

テーマ：「地域で働く保健師の魅力」自治体保健師に聞いてみよう

開催日：令和5年12月2日（土）13：00～16：00

参加11自治体・参加者数67名

第1部 13:00 - 14:30

自治体保健師の活動内容や魅力発信のためのWebイベント

都道府県、市町村、へき地等で活躍する自治体保健師がそれぞれの保健師活動の魅力を発信（パブリックビューイング）



第2部 14:30 - 16:00

自治体保健師との相談会

地域の自治体毎にブースを設置し、現役の自治体保健師との相談。各自治体の特色や力を入れている保健師活動など、疑問に思っていることを直接聞くことができるチャンスと熱心に話を聞く参加者。



【令和6年度 保健師職能委員会イベントの予定】

- ① 9月7日（土）午後（予定）新任保健師交流会
新採用～採用3年目ぐらい迄の方
困りごとを共有し、解決に向けた話し合いができる場
- ② 11月頃 研修会
（仮題）災害時の保健師活動について
- ③ 令和7年2月 三職能集会

看護師からの
転職組も
大歓迎!!



会員 募集中



令和6年度 会員入会を受付けております ♡



愛知県看護協会は、看護職の職能団体です。

会員数は 40,280 名 そのうち保健師の会員数は 557 名（令和5年12月31日現在）

保健師職能委員として、ひとりでも多くの会員の皆様の声が活動の支えになります。

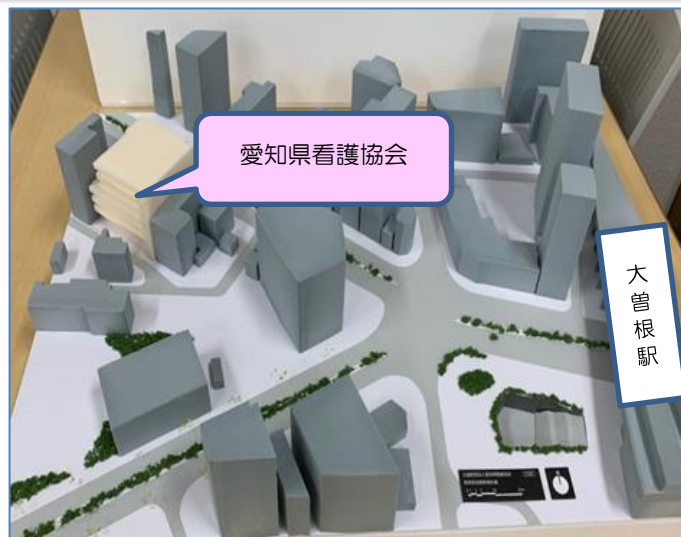
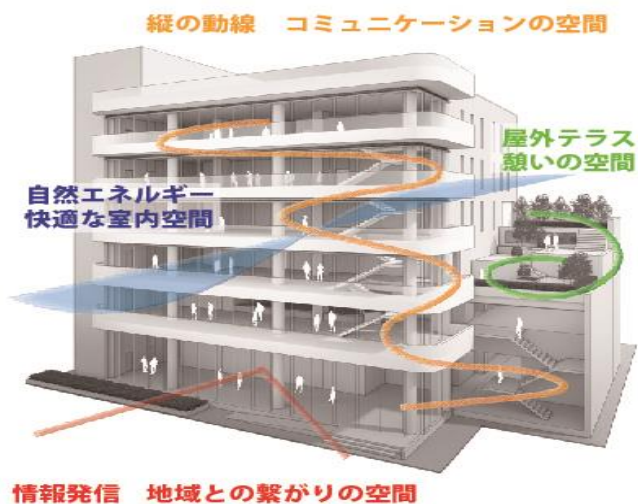
身近に非会員の方がいらっしゃいましたら、お声掛け頂き、ご入会・イベントご参加下さい。

NEW

愛知県看護協会新会館のお知らせ

NEW

愛知県看護協会の現会館は、築35年で老朽化や研修室の不足等のため、現在の昭和区から北区大曾根に令和7年2月頃に竣工予定です。新会館のコンセプトは「e-AICHI（いいあいち）」です。「出会いや学びを通し、全ての看護職が感動を分かち合い、チャレンジ精神を持って、自らの人間性を高め、県民の健康と幸福に繋がる看護の心を発信する場所」を目指したいという思いを込めています。



**気分一新！
新しい会館で
新しい仲間づくりをしませんか**



メリット❀その1：利便性が高い

- ・地下鉄名城線「大曾根」駅から徒歩2分
- ・JR中央線、名鉄瀬戸線「大曾根」駅から徒歩5分

メリット❀その2：居心地の良い多機能スペース

- ・文献検索サービス・図書の郵送による貸し出し
 - ・会議室の貸出等のサービスの充実 など
- 個人やグループでの交流や勉強会などにも活用可能

メリット❀その3：会員特典で余暇も充実

- ・レンタカー、バスツアー、宿泊の割引
- その他にもうれしい特典が更新されています。

★編集後記★

私たち保健師職能委員会では、新たな課題に関する情報を更新しながら研修や交流会を企画し会員の皆様と繋がり、学びを通して励まし支えあって行きたいと思っております。

愛知県看護協会新会館につきましては、建設の進捗状況をいろいろな媒体を通じて発信しておりますので是非ご覧下さい。

本情報誌作成にあたりご協力いただきました皆様に感謝申し上げます。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

桑原・早川